

二酸化炭素の削減効果算定方法及び算出根拠(kW用)

この様式は、参考様式です。独自の様式により作成しても差し支えありません。

【既設機器】

中国電力 排出係数 0.000636(t-CO2/kWh)

NO	機器名称	型式	消費電力	個数(台数)	1日使用時間	年間使用日数	年間消費電力	二酸化炭素排出量
			KW	個(台)	時間	日数	KWh	kg-CO2
1	空調機(夏期)	SSS	5.50	1	8	100	4400	2798.4
2	空調機(冬期)		4.50	1	8	80	2880	1831.7
3	空調機(夏期)	VVV	6.60	2	10	100	13200	8395.2
4	空調機(冬期)		5.80	2	10	80	9280	5902.1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
							29,760	18927.4

記入欄

【補助対象機器】

NO	補助対象機器	型式	消費電力	個数(台数)	1日使用時間	年間使用日数	年間消費電力	二酸化炭素排出量
			KW	個(台)	時間	日数	KWh	kg-CO2
1	高効率空調機(夏期)	RRR	4.40	1	8	100	3520	2238.8
2	高効率空調機(冬期)		3.70	1	8	80	2368	1506.1
3	高効率空調機(夏期)	SSS	5.30	2	10	100	10600	6741.6
4	高効率空調機(冬期)		4.40	2	10	80	7040	4477.5
5								
6								
7								
8								
9								
10								
							23,528	14964.0

記入欄

① 既設機器	② 補助対象機器	③ 削減量(①-②)
二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量
kg-CO2	kg-CO2	kg-CO2
18,927.40	14,964.00	3,963.40

削減率
③/①
%
20.9%

※ メーカーのカタログ、仕様書、算出根拠となる資料の添付が必要です
 ※ 算出に当たっては、環境省及び経産省の「温室効果ガス排出算定・報告・公表制度」に従ってください

二酸化炭素の削減効果算定方法及び算出根拠(W用)

この様式は、参考様式です。独自の様式により作成しても差し支えありません。

【既設機器】

中国電力 排出係数 0.000636(t-CO2/kWh)

NO	機器名称	型式	消費電力	個数(台数)	灯数	1日使用時間	年間使用日数	年間消費電力	二酸化炭素排出量
			W	個(台)	(灯)	時間	日数	kWh	kg-CO2
1	照明(蛍光灯)	KKS	120.0	10	10	12	300	4320.00	2747.6
2	照明(蛍光灯)	QQR	88.0	15	30	12	150	2376.00	1511.2
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
								6696.0	4258.8

記入欄

【補助対象機器】

NO	補助対象機器	型式	消費電力	個数(台数)	1日使用時間	年間使用日数	年間消費電力	二酸化炭素排出量
			W	個(台)	時間	日数	kWh	kg-CO2
1	LED照明器具	MMM	40.0	10	12	300	1440.00	915.9
2	LED照明器具	NNN	35.0	15	12	150	945.00	601.1
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
							2385.0	1517.0

記入欄

① 既設機器	② 補助対象機器	③ 削減量(①-②)
二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量
kg-CO2	kg-CO2	kg-CO2
4,258.8	1,517.0	2,741.8

削減率
③/①
%
64.3%

※ メーカーのカタログ、仕様書、算出根拠となる資料の添付が必要です
 ※ 算出に当たっては、環境省及び経産省の「温室効果ガス排出算定・報告・公表制度」に従ってください